

「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」

平成29年度の実施状況と評価

この基本方針は、食品の安全・安心を確保し、県民の健全な食生活と健康の保護を図ることを目的として、消費者、生産者、事業者及び行政のそれぞれが主体的に取り組むための共通の指針となるものです。

推進プランは、基本方針に基づき生産から消費に至る各段階において、消費者、生産者、事業者及び行政の具体的な取組と数値目標を示すものです。

この度は、「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」に掲げる取組に関して、平成29年度の実施状況を取りまとめました。

平成29年度目標に対する達成度

*平成29年度の数値目標10項目うち達成した項目の数をまとめました。

その結果、3項目が達成となっています。

*参考指標42項目のうち評価対象外の5項目を除く37項目について、達成度*をまとめました。その結果、評価対象となっている参考指標のすべての項目が「概ね達成」以上でした。

※ 数値目標の達成度は推進状況等から、関係機関で評価しました。

※ 参考指標は目標の80～99%を「概ね達成」、100%以上を「達成」としました。

また、目標が数値でない項目については、担当課が評価しました。

引続き「食品安全推進協議会」の意見交換等を通じて、各項目の課題等を整理しながら、関係者が連携して、平成27年3月に策定した「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン（平成27～31年度）」の着実な実行に取り組んでいきます。

平成29年度取組の数値目標及び参考指標に対する達成度

項目	数値目標		参考指標(単年度)					
		達成項目数		達成	概ね達成	未達成	評価対象外	概ね達成以上の割合
I 衛生管理	2	1	24	17	3	0	4	100%
II 食品表示	2	1	7	5	2	0	0	100%
III リスクコミュニケーション	2	0	8	6	2	0	0	100%
IV 危機管理	2	0	0	0	0	0	0	-
V 人材育成	2	1	3	2	0	0	1	100%
計	10	3	42	30	7	0	5	100%

1 「食の安全に関する基本方針及び推進プラン」に関わる数値目標実績

数値目標	平成25年度 (計画時)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成31年度 (最終目標)	取組内容等	達成率
HACCP導入率 (許認可食品製造施設)	1%	1%	2.7%	5.8%	20%以上	<p>(広島県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HACCP研修会への保健所職員への派遣、HACCP研修会の開催により食品衛生監視員の資質向上を図った。 ・ 保健所東西ブロック会議や機動班監視によりHACCP推進の課題を抽出した。検討会を開催し、推進を図っている。 <p>(広島市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11施設の商品等製造施設に対して、HACCPの導入を支援した。 ・ HACCP指導者養成研修会へ保健所職員を派遣した。 <p>(呉市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HACCPシステム研修会等へ保健所職員を派遣し、食品衛生監視員の資質の向上を図った。 ・ 講師招聘型HACCP指導者養成研修会を実施し、食品衛生監視員の資質の向上を図った。 <p>(福山市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業者向けにHACCP講習会を実施し、導入支援を行った。 ・ 福山市食品衛生法施行条例を改正し、HACCP型導入基準を導入した。 ・ 広島県主催のHACCP導入推進検討会に参加し連携を図った。 ・ HACCP研修会に参加し、食品衛生監視員の資質向上を図った。 	25.3%
I 衛生管理							
食中毒発生件数 (過去5年平均)	122件	92件	75件	58件	100件以下	<p>平成29年単年の発生件数は26件で、過去5年平均は58件となった。</p> <p>(広島県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食中毒予防月間等食中毒予防の広報、普及啓発の取組を行った。 ・ 平成29年単年の食中毒発生件数は県管轄の地域では7件で、黄色ブドウ球菌が2件、サルモネラ属菌1件、フグ毒1件、じやがいものノンラニン1件であった。7件のうち、営業行為によるものは1件で、残りは家庭や学校活動(保護者等)による調理)での発生であった。 <p>(広島市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食中毒注意月間等食中毒予防の広報、普及啓発の取組を行った。 ・ 平成29年度単年度の発生件数は12件で、カンピロバクター(5件)の他、ノロウイルス(5件)、クドア・セブテンブタクター(1件)、フグ毒(1件)による食中毒が発生した。 <p>(呉市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食中毒予防月間行事などを活用し、食中毒予防の広報・普及啓発の取組を行った。 ・ 平成29年度単年度の発生件数は3件で、カンピロバクター(1件)、サルモネラ属菌(1件)、黄色ブドウ球菌(1件)による食中毒が発生した。 <p>(福山市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生講習会等により普及啓発を行った。 ・ ノロウイルス食中毒予防に重点を置いた監視指導を実施した。 ・ 事業者や消費者に対し、ホームページによる注意喚起を行っている。 ・ 消費者向けメール配信を活用し、注意喚起を行った。 	100%
II 食品表示							
食品表示一斉点検の不達率	56%	37.5%	32.7%	31.5%	30%以下	講習会、ホームページ等により食品表示制度の周知を図った。行政機関が連携し、食品表示の一斉点検を実施した。	95.0%
食品の偽装表示に対する 不安意識の割合	44%	(参考値) 45%	(参考値) 12%	7%	30%以下	平成29年度の県政世論調査の結果、表示に不安のある人の割合は、全体の7%となった。	—

1 「食の安全に関する基本方針及び推進プラン」に関わる数値目標実績

数値目標	平成25年度 (計画時)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成31年度 (最終目標)	取組内容等	達成率
Ⅲ リスクコミュニケーション 食品の安全に関する正しい知識の保有割合	—	(参考値) 52%	(参考値) 71%	59.4%	60%以上	各自治体で食品の安全に関する理解を深めるため、講演会や意見交換会等のリスクコミュニケーションに取り組んでいる。 平成29年度、県政世論調査の結果、知識がある、ある程度知識があると思っている人は59%となった。	—
健康生活応援店数 (食物アレルギー)	(11店舗)	(10店舗)	アレルギー表示店 31店舗	84店舗	1,000店舗以上	(広島県) 食品のアレルギー表示店情報提供事業実施要領を見直し、食品のアレルギー表示店の把握を効めている。	7.9%
事業者の相談窓口の整備率	—	(参考値) 21.5% ※1	(確認済施設) 802施設	(確認済施設) 884施設	90%以上	各自治体で、監視指導や許可更新時等に実態を確認し、推進している。	—
事業者等の危機管理マニュアルの整備率 (許認可食品製造施設)	—	(参考値) 14.8% ※1	(確認済施設) 576施設	(確認済施設) 654施設	30%以上	各自治体で、監視指導や許可更新時等の実態を確認し推進している。 (広島県) 危機管理マニュアル作成支援のため、製造業者向けの「危機管理マニュアル(例)」を作成し、HPに掲載した。	—
食品衛生責任者更新時の講習会受講率	30%	33%	45.5%	59.0%	60%以上	(広島県) 食品衛生業務管理システムに新たに講習会受講対象者の抽出機能を追加した。保健所からの情報提供を充実させながら連携を強化している。 (広島市) 講習会を委託している広島市食品衛生協会と連携して、未受講者に対して通知文を郵送している。 (呉市) 食品衛生生活から更新対象施設を抽出し、食品衛生責任者業務講習会を案内している。 (福山市) 食品衛生協会と連携し、受講率向上に向けた対応を検討している。	96.7%
食品安全推進リーダー数	一人	0人	389人	520人	500人以上	(広島県) 平成29年度は養成講習会を5回開催した。また、フォローアップ講習会を1回開催した。	104.0%

2 「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」の実施状況（行政の取組）

取組	取組内容	平成29年度の実施内容	達成率	達成状況	担当部署
01_農産物の生産・流通システムの工程管理の推進	○「農業生産工程管理（GAP）」の導入推進	<ul style="list-style-type: none"> 「広島県GAP実践の手引」策定 指導者向けGAP研修会の開催 生産者向けGAP講演会の開催 		<p>【参考指標】 ・新たに生産者がGAP（農業生産工程管理手法）を導入。</p>	県農業技術課
02_環境にやさしい農業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○「安心！広島ブランド」特別栽培農産物認証制度等の推進 ○環境保全型農業直接支払対策事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「安心！広島ブランド」特別栽培農産物の認証実績 件数：216件、面積：1106ha 環境保全型農業直接支払対策事業の取組実績 件数：68件、面積：589ha 権限移譲市町を対象とした研修会の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・「安心！広島ブランド」特別栽培農産物の認証件数は増加したが、取組面積は減少した。 ・環境保全型農業直接支払対策事業の取組件数・取組面積とも前年並みとなっている。 	県農業技術課
03_農業用生産資材の安全性の確保と適正使用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○農薬の有害防止運動の実施 ○ホームページによる安全で効果的な病害虫の防除法や農薬に関する情報提供の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬適正使用に係る啓発活動 年間実施回数 62回 参加人数 延べ 1,869人 ・農薬有害防止運動の実施 事故件数 0件 	93%	<p>【参考指標】 p13-3 農薬に関する講習会の開催 2,000人/年</p> <p>【参考指標】 p13-2 農薬有害防止運動の実施 市町及び保健所と連携して実施</p>	県農業技術課
04_生産環境保全対策の推進	○大気、水質及び土壌の環境モニタリングの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・立入検査の実施 10業者 27銘柄 ・担当者会議の開催 2回 44人 ・立入検査の実施 33人・店舗 		<ul style="list-style-type: none"> ・肥料の適切な成分表示等の指導を行った。 ・農薬の適正使用の推進と安全性の確保のための指導を行った。 	県農業技術課
		<ul style="list-style-type: none"> ・毒物劇物農業用品目販売業者への立入検査の実施 161件 ・毒物劇物農業用品目の業務上取扱者への立入検査の実施（農薬有害防止運動期間6月～8月）15件 【ダイオキシン類対策の推進】 ・環境モニタリングの実施 ・ダイオキシン類立入検査の実施 ・ダイオキシン類の環境基準達成率 大気 100% 水質 100% 土壌 100% 【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・PRTTR法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・PRTTR法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導 		<ul style="list-style-type: none"> ・毒物劇物である農薬の適正な管理についての指導を行った。 【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・平成29年度実績は平成31年3月頃確定予定（参考：平成28年度（6,335t/年）は平成27年度（6,376t/年）から減少） 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・平成29年度実績は平成31年3月頃確定予定（参考：平成28年度（189t/年）は平成27年度（201t/年）から減少）。 	県環境保全課

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	達成率	達成	特記事項	担当部署
(2) 安全畜産物の生産	05_安全な畜肉の提供に向けた検査・指導等	○死亡牛の届出及びBSE検査の実施	100%	◎	【参考指標】 p15-1 死亡牛のBSE検査頭数 48ヶ月齢以上死亡牛全頭	県畜産課
	06_畜産の生産現場における法令順守指導・監督	○鳥インフルエンザ浸潤状況調査の実施 ○畜産経営農家・獣医師等への医薬品使用実態調査・指導の実施 ○薬剤耐性菌の発現状況調査の実施 ○有害な飼料の使用禁止の周知及び遵守指導の実施	100%	◎	【参考指標】 p15-2 牛飼育農家立入検査 90戸 【参考指標】 p15-3 鳥インフルエンザ浸潤状況調査 116戸 【参考指標】 p15-4 医薬品販売業立入検査 50件 国調査事業の見直し、使用実態調査への切替 【参考指標】 p15-5 医薬品使用実態調査・指導（牛、豚、鶏） 30戸/年 【参考指標】 p15-6 薬剤耐性菌の発現状況調査 15戸 国事業実施内容（方法）の見直し	県畜産課
	07_畜産農家等に対する安全な畜産物の生産に向けた取組の普及・啓発	○販売業者等への飼料安全法の講習会の開催 ○畜産農家への飼料適正使用の巡回指導	100%	◎	・講習会等の開催 3回 ・対象指導農家等数及び立入検査件数 対象業者等数 2,031人 立入検査数 224件 カバ―率 11.0%	県畜産課
(3) 安全畜産物の生産	08_水産物の生産段階における衛生管理等の普及啓発及び貝類安全対策	○水産用ワクチンの普及、魚類養殖での養殖密度適正化・医薬品抑制の推進 ○かき養殖での漁場環境改善、衛生的なかき出荷の普及啓発 ○貝類のノロウイルスの実態を踏まえた対策の推進	130%	◎	【参考指標】 p17-2 魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等の巡回指導 40経営体/年 【参考指標】 p17-3 魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会 30経営体/年 【参考指標】 P17-4 かき出荷衛生対策講習会の開催 25回/年 ・かき作業従事者を対象に衛生管理に対する普及啓発を行った。 漁協単位4回、夏かき1回 開催	県水産課 県食品生活衛生課 広島市 呉市

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	達成率	達成状況	備考	担当部署
09_水産物の生産段階における衛生管理等の普及啓発及び貝類安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ○有害プランクトンの発生状況調査の実施 ○貝類の毒化状況検査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・貝類行政検査 234検体 	127%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【参考指標】貝類行政検査件数P17-5 184検体/年 ・増加した要因は4月に貝毒プランクトン発生が見られたことから5月に臨時検査を実施したため。 	県水産課
2_食品の加工、販売等段階	(1)監視指導計画に基づく監視及び検査(チェック体制)の強化	食品関連施設の監視指導	108%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【参考指標】P19-1 食品衛生監視指導件数 65,000件/年 ・食品の製造・加工業では広域に流通する食品の危害防止を中心に、また、飲食店・給食施設では食中毒予防を中心に監視指導を実施した。 平成29年度県食品衛生監視指導計画による監視目標件数5000件を概ね達成できた。 ・食品の製造・加工施設では食品の危害防止を、飲食店や給食施設では食中毒予防を中心に監視指導を実施した。 	県食品生活衛生課
01_監視指導の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○食品営業施設の監視指導の実施 ○夏期食品一斉監視の実施 ○年末食品一斉監視の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 《全県》 70,464件 《食品生活衛生課》 25,390件 《広島市》 30,420件 《呉市》 4,652件 《福山市》 10,002件 				広島市 呉市 福山市
02_規格基準、遺伝子組換え食品、アレルギーを含む食品等の検査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○食品中の食品添加物、食中毒菌・ウイルス、食品の規格基準の適合状況等の確認検査の実施 ○遺伝子組換え食品の定性・定量検査、アレルギー物質の確認検査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品等の試験検査件数 7,136件 《全県》 4,168件 《食品生活衛生課》 1,533件 《広島市》 514件 《福山市》 921件 	108%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【参考指標】p19-2 食品の試験検査件数 6,600件 平成29年度県食品衛生監視指導計画による取去件数600件を概ね達成できた。 ・監視指導計画の取去目標数検体数を達成できた。 	県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
03_と畜検査や食鳥検査、BSEスクリーニング検査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○と畜検査の実施 ○BSEスクリーニング検査の実施 ○食鳥検査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛のと畜検査 全頭 (18,100頭) 《全県》 全頭 (562頭) 《食品生活衛生課》 全頭 (7,190頭) 《広島市》 全頭 (10,348頭) ・豚のと畜検査 全頭 (63,862頭) ・BSEスクリーニング検査 15頭 《全県》 0頭 《食品生活衛生課》 0頭 《広島市》 0頭 《福山市》 15頭 ・食鳥検査(大規模処理施設) 全羽 (3,567,897羽) 	100%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【参考指標】p19-3 牛のと畜検査頭数 処理される牛全頭 平成29年度県食品衛生監視指導計画による取去件数600件を概ね達成できた。 ・監視指導計画の取去目標数検体数を達成できた。 【参考指標】p19-4 BSEスクリーニング検査 48月齢超の牛全頭⇒異常牛のみ(H29年度から) ・検査に合格した豚のみをと畜場から食肉処理場へ流通させた。 【参考指標】p19-5 食鳥検査 大規模処理施設で処理される鶏全羽 	県食品生活衛生課 広島市 福山市 広島市 県食品生活衛生課 広島市 福山市 県食品生活衛生課

取組	取組内容	平成27年度の実績	達成率	備記事項	担当部署
04_医薬品類似形態食品実態調査及び試買検査の実施	○医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査の実施	<ul style="list-style-type: none"> 買上げ検査 20検体 実態調査 168施設、3,591品目 販売中止指導 1件 広告物の撤去等 9件 違反件数 10件 	100%	【参考指標】p19-6 医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査 20検体/年	県業務課
05_食品中の化学物質や病原微生物の迅速かつ高感度な分析手法の開発	○食品の安全確保に関する研究開発の実施	<ul style="list-style-type: none"> (農業) 環境にやさしい農業の推進に必要な総合的病害虫管理等の技術指導等の実施 (食品) 微生物制御勉強会を設置し、第1回勉強会を開催。食品の鮮度品質保持等の技術相談や現地指導、技術的課題解決支援事業等の技術指導を実施 (水産) 夏期の生食用出荷に向けた殺付かきの浄化システムを開発 			県研究開発課
06_食中毒予防期間、ノロウイルス食中毒予防強化期間の実施	○食中毒予防期間、ノロウイルス食中毒予防強化期間の実施	<ul style="list-style-type: none"> 食生活衛生課> 食中毒予防期間(7~8月)中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 581件 大型旅館 18件 集団給食施設 88件 ノロウイルス食中毒予防強化期間(11~1月)中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 571件 大型旅館 66件 集団給食施設 141件 			県食品生活衛生課
		<ul style="list-style-type: none"> 広島市> 食中毒予防期間(7~8月)中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 615件 大型旅館 31件 集団給食施設 33件 年末食品一斉監視期間(12月)中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 428件 大型旅館 10件 集団給食施設 40件 			広島市
		<ul style="list-style-type: none"> 県市保健所> 食中毒予防期間中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 93件 大型旅館 3件 集団給食施設 53件 ノロウイルス食中毒予防強化期間(11~1月)中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 70件 大型旅館 0件 集団給食施設 19件 			県市

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	達成率	実施時期	実施場所	担当部署
		<p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒予防月間（7～8月）中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 285件 大型旅館 5件 集団給食施設 12件 その他 2,210件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間（11～1月）中の監視件数 <ul style="list-style-type: none"> 仕出し店 396件 大型旅館 2件 集団給食施設 45件 その他 3,065件 			福山市	
(2) 輸入食品の監視及び検査の充実強化 07_輸入食品の監視指導の充実強化 実施	<p>○大型量販店の監視指導の実施</p> <p>○大型量販店の試験検査の実施</p> <p>○広島県輸入食品衛生対策協議会の開催</p>	<p>・輸入食品の取去検査</p> <p>《全県》 462検体</p>	103%	◎	県食品生活衛生課	
		<p>《食品生活衛生課》 291検体</p>				
		<p>《広島市》 88検体</p>			広島市	
		<p>《呉市》 44検体</p> <p>《福山市》 39検体</p>			呉市 福山市	
(8) 自主衛生管理体制の普及・浸透の取組の推進 08_事業者の自主衛生管理の促進	<p>○食品衛生講習会の実施等による自主衛生管理への支援</p>	<p>《食品生活衛生課》</p> <p>輸入食品衛生対策協議会 1回</p>	100%	◎	県食品生活衛生課	
		<p>《広島市》</p> <p>食品衛生講習会実施：213回 8,288名</p>			広島市	
		<p>《呉市》</p> <p>食品衛生講習会実施：107回 5,349名</p> <p>食品等事業者対象衛生講習会の実施 ：30回 1,156名</p>			呉市	
		<p>《福山市》</p> <p>食品衛生講習会実施：9回 4,515名</p> <p>平成29年度、かき加工品（冷凍）製造業、食肉販売業の2業種で新たに認証取得した事業者あり。</p>			福山市	
09_広島県食品自主衛生管理認証制度の普及	<p>○県独自の食品自主衛生管理認証制度に基づく対象業種の拡大</p>				県食品生活衛生課	
					県食品生活衛生課	

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	達成率	達成度	補記事項	担当部署
10_HACCP導入のための支援	<ul style="list-style-type: none"> ○食品製造施設に対する研修会の実施 ○HACCPのマニュアル作成等に対する相談対応の実施 ○ホームページを活用したHACCPに関する情報提供の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・HACCP導入講習会開催 13回 《食品生活衛生課》 ・ホームページやパンフレットによる情報提供 ・HACCP講習会 4回(91施設111名) 《広島市》 ・ホームページによる情報提供 ・HACCP導入講習会開催 1回(158施設219名) 《呉市》 ・講習会(HACCP導入内容含む)開催6回,360名 《福山市》 ・ホームページ、パンフレット等による情報提供 ・HACCP導入講習会(2回) 	130%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【参考指標】p23-2 HACCP導入講習会の開催 10回/年 ・HACCP導入推進検討会を3回実施 ・H29.5.18、事業者に対し、HACCP導入講習会を実施。(158施設219名参加) ・希望のあった11施設の食品等製造業者に対してHACCPの導入を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> 県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
3 食品の消費段階 10_食中毒予防等の広報、普及啓発の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○食中毒予防に関する講習会等の開催 ○ホームページや広報誌による食中毒予防の啓発活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒関連情報」を掲載 ・ツイッター、facebook掲載：6回 ・各種メルマガ配信：3回 ・テレビ、ラジオ出演：2回 ・各種配布誌での広報：3回 ・懸垂幕の掲示 《広島市》 ・ホームページへ関連情報を掲載 ・各種メルマガ配信：22回(市民向け11回、事業者向け11回) ・テレビ出演：2回 ・市広報誌による啓発：2回 ・市役所本庁舎広告塔での懸垂幕の掲示 《呉市》 ・ホームページへ「食中毒関連情報」掲載 ・市政だよりへ関連記事を掲載：4回 ・食中毒予防街頭キャンペーンにてチラシ配布 《福山市》 ・メール配信による情報提供 21回 ・広報誌による啓発 2回(7月,12月) ・ホームページによる情報提供(随時) 			<ul style="list-style-type: none"> 県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市 	

取組	取組内容	取組内容の概要	成果	課題	実施年度	担当部署
02_臨時営業相談における食品衛生知識の普及・啓発の実施	○お祭りやイベント等に係る臨時営業の相談等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・提供可能な食品の制限や取り扱いの注意等を指導し、大きなイベントの場面の集団指導に対応した。 ・提供可能な食品の制限や取り扱いの注意等を指導し、大きなイベントの場面の集団指導に対応した。 ・催事における食品提供については、事前の届出を求め、衛生上不適切な食品の提供自粛や食品の衛生的な取り扱い等の注意指導を実施した。特に大規模なイベントにおいては、出店者への衛生講習会の開催や開催当日の監視指導を実施した。 				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
03_食中毒予防期間、ノロウイルス食中毒予防強化間の実施	○食中毒予防期間、ノロウイルス食中毒予防強化間の実施	<ul style="list-style-type: none"> 《食品生活衛生課》 ・食中毒予防期間事業 ポスター2000枚配布 ・各種広報誌掲載 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間 				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	成果	備考	担当部署
01_食品表示制度の周知	○担い手を対象とした講習会の開催 ○農畜水産物を生産し、販売する生産者を対象に、食品の名称・原産地等食品表示の確認調査の実施 ○農畜水産物を生産し、加工販売する生産者を対象に、原料原産地等食品表示の確認調査の実施	講習会 6回 参加延べ人数 534人 ・産地表示等の確認調査 ・「農業技術課」小売店、流通・加工製造業者を調査 目標 (合計) 80件 実績 96件			県農業技術課
02_米トレーサビリテイ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	○米、米加工品を取り取り生産者を対象とした、取引の記録の作成・保存及び産地情報の伝達の確認調査の実施	・米穀等の取引等の記録を作成保存及び産地情報の伝達の確認調査 ・「農業技術課」生産者等を調査 目標 (合計) 12件 実績 14件	◎	【参考指標】p29-2 米トレーサビリテイ法に基づく確認調査の実施 年ごとに作成する監視指導計画に基づき実施 【参考指標】p31-1 米トレーサビリテイ法に基づく産地情報伝達等の確認調査 年ごとに作成する監視指導計画に基づき実施	県農業技術課
04_牛トレーサビリテイ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	○畜産関係者等を対象とした、産地情報の伝達の確認調査の実施	・死亡牛BSE検査に供する死亡牛の個体識別番号情報の伝達確認			県畜産課
01_食品表示の適正化に向けた原料原産地等の確認調査	○製造・加工業者及び仲卸業者を対象とした原料原産地等の確認調査の実施 ○小売店舗における食品の名称・原産地等食品表示の確認調査の実施	・「農業技術課」 ・原料原産地等の確認調査 目標 40件 実績 40件	◎	・広島県の特産品であるかき(牡蠣)等水産物やレモン等かんきつを使用した加工食品を製造している事業者等を重点対象にした調査を実施した。(21事業者)	県農業技術課
02_米トレーサビリテイ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	○米、米加工品を取り取り事業者を対象とした、米・トレーサビリテイ法に基づく取引の記録の作成・保存及び産地情報の伝達の確認調査の実施 ○米、米加工品を取り取り小売店、外食事業者を対象に産地情報の真正性について調査の実施	・米穀等の取引等の記録を作成保存及び産地情報の伝達の確認調査 ・「農業技術課」外食店、小売店を調査 目標 (合計) 56件 実績 95件	◎		県農業技術課
03_食品表示法に基づく指導	○飲食店等の事業者指導の実施	・消費者、関係機関等からの疑義情報に基づき、必要な調査及び指導等を実施した。 (疑義調査件数: 14件 指導件数: 5件) ・事業者からの食品表示に係る事前相談に対応した。(76件)			県消費生活課
04_食品表示適正化推進月間の実施	○食品表示の一斉監視等の実施	平成29年12月に行政機関が連携し、89施設に一斉点検を実施した。 改善を指導した施設数 28施設 不適性表示品目数 83品目	◎	【新規参考指標】p31-4 食品表示適正化推進月間の一斉監視 50施設/年	県食品生活衛生課 農業技術課 広島市 呉市 福山市

取組	実施内容	実施内容の取組内容	達成率	達成	実施事項	担当部署
05_食品偽装表示対策チームによる調査	○食品偽装表示対策チームによる適正な食品表示調査の実施	【食品偽装表示対策チームによる調査】 0件（偽装疑い事案なし）	100%	◎	【参考指標】p31-2 食品偽装表示対策チームによる調査 5件/年	県食品生活衛生課 農業技術課 広島市 呉市 福山市
06_事業者への食品表示制度の周知	○食品表示に関する講習会の開催 ○食品表示制度に関する情報のメール配信	事業者対象の食品表示講習会 11回/年 《食品生活衛生課》 3回 《広島市》講習会 1回 《呉市》講習会 4回 《福山市》講習会 3回	110%	◎	【参考指標】p31-3 食品表示講習会の開催 10回/年 ・食品表示法の施行に伴う食品製造業等へ概要説明：4回、175名参加 ・食品等事業者に対し食品表示法の概要について講習を行った。	県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
07_食品表示に関する相談対応	○食品表示に関する相談対応	保健所において随時実施。食品表示法に基づき新しい表示の切換え等の相談に対応した。 《農業技術課》 ・講習会の開催 13回 ・食品表示相談 390件 保健所において随時実施。食品表示法に基づき新しい表示の切換え等の相談に対応した。 ・食品表示に関する相談対応：74件 《福山市》表示に係る相談等を随時実施した ・食品表示相談 61件 ・製造開始届等 85件			食品表示法施行に伴う事業者からの相談が増加。	県食品生活衛生課 農業技術課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	取組内容の取組内容	達成率	成果	実施年度	担当部署
③ 食品の消費段階 01_消費者への食品表示制度の広報	○ホームページへの掲載	「食品表示法の概要」についてのページを開設し、情報を掲載 「食品表示」のページを開設し、情報を掲載 食品表示(主に品質事項)に関する情報を掲載 ・ホームページへ「新しい食品表示制度」を掲載 ・窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置 《呉市》 窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置 《福山市》 窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置				県消費生活課 県食品生活衛生課 県農業技術課 広島市 呉市 福山市
	○食品表示に関する講習会の開催 ○食品表示に関する研修会への講師派遣の実施	消費者対象の食品表示講習会 8回/年 《食品生活衛生課》 3回 《広島市》 0回 《呉市》 5回	80%	○	【新規参考指標】 p22 食品表示講習会の開催 10回/年 ・「ジュニア食品安全セミナー〜呉三津田パー ジョン〜」において表示説明：2回、200名 ・自治会等に向けた講習会において表示説明：3 回、4.8名	県食品生活衛生課 広島市 呉市
	○食品表示に関する相談対応	《福山市》消費者対象の食品表示講習会 0回 消費者からの相談に対し、県内の各消費生活相談窓 口が随時対応 《県》保健所において随時実施 農業技術課において随時実施 《広島市》保健所において随時実施 《呉市》保健所において随時実施 《福山市》随時実施				福山市 県消費生活課 県食品生活衛生課 県農業技術課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	達成状況	達成率	実施年度	担当部署
01_食品のリスクに対する総合的な理解	<p>○講演会や意見交換会等の開催</p> <p>《農業技術課》(年稿) ・農業適正使用に係る啓発活動 年間実施回数 6 2回 参加人数 延べ 1, 8 6 9人 ・食品表示制度に関する講習会 6回 参加人数 延べ5 3 4人</p> <p>《水産課》(年稿) ・魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会 5回 35経営体/年</p>				県農林水産局関係課
02_情報収集・発信ツールの確立	<p>○講演会や意見交換会等の開催</p> <p>○事業者向け情報収集・発信ツール確立支援</p>	<p>《食品生活衛生課》 食品安全推進協議会の開催 2回</p> <p>各団体の広報誌、メール配信等</p> <p>メール等による情報発信 《全県》3 8回</p> <p>《食品生活衛生課》 ・適正表示推進者へのメール配信 5回 ・広報誌・ホームページ等による情報提供 1回</p> <p>《広島市》 ・メールマガジンによる情報提供 1 1回</p> <p>《呉市》 ・ホームページ、広報誌等による情報提供</p> <p>《福山市》 ・メール配信による情報提供 2 1回</p>	<p>◎ 100%</p> <p>◎ 100%</p> <p>◎ 127%</p>	<p>【参考指標】 p37-3 食品安全推進協議会の開催 2回/年</p> <p>【新規参考指標】 p37-2 事業者向け情報提供ツール作成 1種類以上</p> <p>【参考指標】 p37-4 メール等による情報発信 3 0回/年</p> <p>・食の安全・安心ネットワーカーメンバーあてに、食品衛生情報の提供を行った。 ・情報配信サービスは実施していない。 ・利用登録者に対し、食中毒等に関する情報をメール配信により提供した。</p>	<p>県健康福祉局関係課</p> <p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p> <p>県食品生活衛生課</p> <p>県観光課</p> <p>県子育て少子化対策課</p> <p>県教育委員会兼かな心育成課</p> <p>県食品生活衛生課</p>
03_食物アレルギーへの対応支援	<p>○食物アレルギーに関する研修会の開催</p> <p>○食物アレルギー手引書の作成支援</p>	<p>○平成29年度幼稚園新規採用教員研修園外研修における講義</p> <p>○平成29年度中堅教諭等資質向上研修園外研修における講義</p> <p>○アレルギーマスター講演会(参加者:300人)</p> <p>○保育所、幼稚園、児童福祉施設、県市町等関係者</p> <p>○平成29年度新規採用栄養教諭研修第6期における講義</p> <p>○平成29年度中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭)第4期における講義・実践報告</p>			
04_健康生活応援店(食物アレルギー)の広報	<p>○健康生活応援店(食物アレルギー)の広報</p>	<p>「アレルギーマスター」の県HPでの紹介 ツイッター、フェイスブック 各団体の機関誌での情報提供</p>			

取組	取組内容	平成30年度の取組内容	達成率	達成	実施計画	担当部署
<p>③ 食品の消費段階</p> <p>01 食品のリスクに対する総合的な理解</p>	<p>○講演会や意見交換会等の開催</p>	<p>・食品の安全に関する講演会・シンポジウム等の開催 《全県》 42回</p> <p>《食品生活衛生課》計8回 ・食品安全推進協議会 2回 ・食品安全推進リーダー養成講習 5回 ・食品安全推進リーダーフォロー講習 1回</p> <p>《県農林水産局関係課》 ・食品安全推進協議会へ出席し、意見交換を行った。</p> <p>《広島市》・市政出前講習会 0回 ・生活衛生推進員全体会議 1回 ・生活衛生推進員意見交換会 3回 ・リスクコミュニケーション（共催） 1回</p> <p>《呉市》 3回 開催、234名参加</p> <p>《福山市》 26回 ・食生活改善推進員研修会 8回 ・市民等を対象とした食品衛生講習会18回</p> <p>パブリックコメントの実施 《全県》4回/年</p> <p>《食品生活衛生課》 1回 ・平成30年度食品衛生監視指導計画</p> <p>《広島市》 1回 ・平成30年度食品衛生監視指導計画</p> <p>《呉市》 1回 ・平成30年度呉市食品衛生監視指導計画</p> <p>《福山市》 1回 ・2018年度（平成30年度）福山市食品衛生監視指導計画</p>	<p>21.0%</p>	<p>◎</p>	<p>【参考指標】p39-1 消費者との意見交換会の開催 20回/年</p> <p>《広島市》 ・生活衛生推進員との意見交換会を行った。 ・食品のリスクに関する意見交換会へカンピロバクター食中毒を中心に～</p> <p>《呉市》 ・「シニニア食品安全セミナー ～呉三津田パビリオン～」 ・「シニニア食品安全セミナー ～呉市食品衛生推進員パビリオン～」 ・食生活改善推進員等を対象に、食品衛生に関する研修会を行い、意見交換を行った。</p> <p>【新規参考指標】p39-2 パブリックコメントの実施 3回/年</p> <p>保健所ホームページ及び呉市各市民センター等</p>	<p>県食品生活衛生課</p> <p>県農林水産局関係課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p> <p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p>

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	達成率	実施回数	担当部署
02. 情報収集・発信ツールの確立及び情報発信	<p>○子育て世帯向け情報発信ツールの確立</p> <p>○高齢者向け情報発信ツールの確立</p>	<p>・「Kids☆あめるまが」により食中毒情報、リスクコミュニケーションへの参加募集を配信（配信者数約22,000人）</p> <p>データ放送「生き生き地域サポート」（在宅高齢者等支援情報システム）により、県内全域にノロウイルス、カンピロバクターなどによる食中毒情報を発信（H29年度計6か月間）</p> <p>メール配信等による食品安全情報の提供 《全県》48回/年</p> <p>《食品生活衛生課》 ・広報誌、ツイッター等による情報提供 12回 《広島市》 ・メールマガジンによる情報提供 11回 ・デジタルサイネージ等の依頼 《呉市》 ・広報誌等による情報提供 4回 《福山市》 ・メール配信による情報提供 21件</p>	<p>◎</p> <p>100%</p> <p>○</p> <p>96%</p>	<p>【新規参考指標】p39-3 消費者向け情報提供ツールの作成 2種類以上</p> <p>【参考指標】p39-4 メール配信等による食品安全情報の提供 50回/年</p> <p>・食の安全・安心ネットワークメンバーあてに、食品衛生情報の提供を行った。</p> <p>・利用登録者に対し、食中毒等に関する情報をメール配信により提供した。</p>	<p>県食品生活衛生課 県子育て・少子化対策課 県食品生活衛生課 県地域包括庁・高齢者支援課</p> <p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p> <p>県食品生活衛生課 県子育て・少子化対策課</p>
03. 食物アレルギーへの対応支援	<p>○食物アレルギーに関する基礎知識や除去食の対応方法等のホームページ等による情報提供の実施</p> <p>○食物アレルギーに関する相談対応</p>	<p>食品のアレルギーマニフェストについてホームページで公表 ・食物アレルギー検査実施医療機関についてホームページで公表。</p>			

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	成果	成果	担当部署
1 危機管理 1-1 食品衛生管理 01_健康被害発生時の対策	○農畜水産物を原因とする健康被害発生時の手順書の作成支援	《農業技術課》 ・危機管理マニュアル(残留農薬基準を超過した農産物が発生した場合の対応マニュアル)を周知している。 《水産課》 ・危機管理マニュアル(貝毒・赤潮)を周知している。			県農林水産局
	02_自主回収報告等の徹底	○健康被害の早期の危害把握と自主回収情報のホームページ等の広報の実施	《県農林水産局》 ・健康被害事案等なし		県農林水産局
2 食品の加工・輸送等段階 01_危機管理体制の整備	○食中毒対策要綱等の健康危機管理マニュアルの点検、関係者の訓練及び研修の実施	《食品生活衛生課》 ・緊急連絡網の更新及び緊急連絡訓練を実施した。 ・各保健所で危機発生時の机上演習を実施した。 《広島市》 ・各種危機管理マニュアルの周知徹底を行った。 ・鶏卵生産業者に対し、鶏卵ネットワーク会議を開催した。 《呉市》 ・緊急連絡網の更新を実施した。 ・有症事案処理終了後、グループ内において対応体制について、総括会議を行った。			県食品生活衛生課 広島市 呉市
	02_危機管理マニュアル作成等の支援	○食品関連事業者への食品事故等発生時の危機管理マニュアルの作成支援	《福山市》 ・行政間の連絡体制は整備されている。 《食品生活衛生課》 ・事業者向けの危機管理マニュアル(例)を作成し、ホームページに掲載している。 《広島市》 取組無し 《呉市》 ・平成27年度に開催した講習会(製造業、飲食店、給食施設等対象)において、危機管理マニュアル(例)を配布の上、説明しているため、平成29年度も引き継ぎ、未受講の事業者を中心に指導している。	・事業者の危機管理体制構築のための支援が必要である。	福山市 県食品生活衛生課 広島市 呉市
		《福山市》 ・監視時に危機管理マニュアルの整備について指導			福山市

取組	取組内容	平成29年度の実績内容	達成	評価	担当部署
03_健康被害発生時の調査	○原因究明、被害拡大及び再発防止を図るための調査・検査の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速に対応し、被害拡大防止のため、食中毒の疑いがある場合は営業の自粛を要請し、食中毒と断定した場合は営業禁止処分を行った。 ・再発防止対策が確実に実施されたことを確認した上で、禁止処分を解除した。 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒原因施設となった施設に対して営業（業種）禁止処分を行うとともに、改善命令措置や衛生教育等の再発防止対策を実施した上で禁止処分の解除を行った。 ・食中毒情報等をホームページに随時更新した。 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒、有症事案発生時は、被害拡大防止のため、速やかな処理対応を行った。さらに、広域事案や感染症の可能性のある場合は、他自治体や感染症担当課と連携して調査を行った。 <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速に対応し食中毒と断定した場合は営業禁止処分を行い、再発防止対策が確実に実施されたことを確認した上で、禁止処分を解除した。 			<p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p>
04_食中毒情報等の提供	○情報提供の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒事件等への迅速かつ的確な対応を実施。 ・速やかなプレス発表の実施。公表事案 2件 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒事件等への迅速かつ的確な対応を実施。 ・速やかなプレス発表の実施。 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒事件等への迅速かつ的確な対応を実施。 ・速やかなプレス発表の実施。公表事案 3件 <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒事件発生等公表事案 3件 			<p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p>
05_食中毒事例や苦情事例の情報提供	○事業者の参考となる食中毒事例や苦情事例のホームページ等による情報提供の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに「広島県の食中毒発生状況」を掲載 			<p>県食品生活衛生課</p>

取組	取組内容	取組内容の取組内容	達成	達成	実施項目	担当部署
06_自主回収報告等の徹底	○健康被害の早期の危害把握と自主回収情報のホームページ等の広報の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・営業者が消費者から健康被害に関する情報提供を受けた場合や、自主回収に着手した場合の保健所長への報告が義務について、ホームページで周知した。 ・自主回収に関する情報提供 2件 ・営業者が消費者から健康被害に関する情報提供を受けた場合や、自主回収に着手した場合の保健所長への報告が義務について、ホームページで周知した。 ・自主回収に関する情報提供 4件 				県食品生活衛生課
07_衛生教育の実施	○調理従事者、給食施設の責任者等を対象としたHACCP、食中毒予防等の講習会の実施 ○と畜場及び食鳥処理場の管理、従事者に対する衛生指導及び講習会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等での一般公表事例なし 《福山市》 自主回収に関する情報提供（ホームページ） 0件 と畜場、食鳥処理場及び食肉処理場の衛生確保HACCPの考え方に基づく自主衛生管理の推進 管理者・従事者に対する衛生教育 《食品生活衛生課》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施 《広島市》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施 《呉市》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施 《福山市》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施 ・小規模食鳥処理施設4施設（内2施設休止） 立入延 5回監視 ・食肉処理業14施設 立入延 34回監視 			広島市 呉市 福山市	県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	成果	達成	得意事項	担当部署
08_食中毒警報発令事業の実施	○食中毒警報発令事業の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月21日第1号警報発令, 9月22日解除 ・関係機関50機関へメール又はFax送信 ・県庁舎へ懸垂幕を掲示 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月21日第1号警報発令, 9月22日解除 ・関係機関29機関へメール又はFax送信 ・メールマガジン発行 ・デジタルサイネージ、市民球場へ啓発画像放送の依頼 ・中央卸売市場、東部卸売市場へ横断幕設置 ・ホームページでの情報提供 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの警報発令情報の提供 ・仕出し弁当業者、食品製造業者、集団給食施設、大型食料品店等への警報発令の情報提供を実施した。(一斉FAX) <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関へ情報提供 ・懸垂幕の掲出 ・来所者に対し、電光掲示板にて周知(福山市保健所内) 				<p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p>

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	成果	備前項	担当部署
3	食品の消費支援				県食品生活衛生課
01_緊急時の連絡先の作成の支援	○消費者の緊急時の連絡先一覧の作成等支援	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「問合せ先窓口一覧」を掲載 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「食中毒に関する問い合わせについて」を掲載 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの連絡先の掲載。休日・夜間の電話対応体制あり。 <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日・夜間の電話対応体制あり。 			広島市
02_健康被害発生時の調査	○原因究明、被害拡大及び再発防止を図るための調査・検査の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「食中毒等に関する相談は」を掲載 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「食中毒を疑った時は」を掲載 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの連絡先の掲載。休日・夜間の電話対応体制あり。 <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒等を探知した場合は、迅速かつ的確に調査・食中毒等を適切な措置を講じている。必要に応じて、関係自治体と連携し対応している。 			県食品生活衛生課
03_食中毒情報等の提供	○広報紙、ホームページ等、各種媒体を活用した情報提供の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「教えて！広島市の食中毒発生状況」を掲載 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関へ情報提供 ・ホームページによる情報提供 <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種講習会等において、食中毒、苦情等発生状況について説明 			県食品生活衛生課
					広島市
					呉市
					福山市
					県食品生活衛生課
					広島市
					呉市
					福山市

取組	取組内容	平時対応等の取組内容	成果	達成度	検定項目	担当部署
04_食中毒事例や苦情事例の情報提供	○消費者の参考となる食中毒事例や苦情事例をホームページ等による情報提供の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「教えて！広島市の食中毒発生状況」を掲載 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民対象講習会等において、食中毒、苦情等発生状況について説明 <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者に対し、食中毒予防対策についてホームページによる注意喚起を実施 <p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月21日第1号警報発令、9月22日解除 ・関係機関50機関へメール又はFax送信 ・県庁舎へ懸垂幕を掲示 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月21日第1号警報発令、9月22日解除 ・関係機関29機関へメール又はFax送信 ・メールマガジン発行 ・デジタルサイネージ、市民球場へ啓発画像放送の依頼 ・中央卸売市場、東卸売市場へ横断幕設置 ・ホームページでの情報提供 <p>《呉市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呉市ホームページに「食中毒警報発令」の記事を掲載 ・関係機関へ情報提供 ・懸垂幕の掲出 ・来所者に対し、電光掲示板にて周知（市内13ヶ所） <p>《福山市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関へ情報提供 ・懸垂幕の掲出 ・来所者に対し、電光掲示板にて周知（福山市保健所内） ・メール配信 ・ホームページ上での警報発令情報の提供 				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市 県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
05_食中毒警報発令事業の実施	○食中毒警報発令事業の実施					

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	達成率	達成	達成	担当者
1 人材育成	01_講習会及び講師の紹介 ○生産者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	実績なし	—	—	県食品生活衛生課	
2 食品の加工・製造現場での衛生管理	01_事業者を指導する保健所職員の育成 ○保健所職員のHACCP等の研修会への参加	衛生技術研修会や、食品安全行政講習会等へ計21回職員を派遣 《広島市》 HACCP指導員養成研修会等職員を派遣 《呉市》 ・ HACCPシステムに係る研修会等へ職員派遣 《福山市》 HACCP等に関連する研修会等に参加 7回 《食品生活衛生課》 適正表示推進者フォローアップ講習会 3回 出席者309名	150%	◎	県食品生活衛生課	
02_事業者の食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	○食品の安全に関する講習会の開催 ○事業者の衛生管理を向上する上で地域のリーダーとなる食品衛生推進員及び食品衛生指導員の講習会の実施 ○食品営業施設における衛生管理の核となる食品衛生責任者の講習会等の開催 ○食品の適正表示推進者養成講習会等の実施 ○食品衛生に関する教育DVD等の貸出し	・食品衛生指導員等に対する研修会の開催 《全県》 159回 《食品生活衛生課》 102回 ・食品衛生推進員研修会 21回 ・食品衛生責任者実務講習会 79回 ・適正表示推進者育成講習会 2回 《広島市》 ・食品衛生指導員養成講習会 2回 ・食品衛生責任者実務講習会 17回 《呉市》 食品衛生推進員研修会 3回 食品衛生責任者養成講習会 3回 食品衛生責任者実務講習会 2回 食品衛生推進員養成講習会 1回 《福山市》 ・食品衛生推進員研修会 8回 ・更新講習会 16回 ・食品衛生講習会 (飲3, 七うさい製造業対象) 3回 等 ・学校給食納入業者説明会 2回 ・DVD等の貸出し(随時)(食品衛生協会対応)	234%	◎	県食品生活衛生課	
		【新規参考指標】 p46 食品安全に関わる講師の紹介 3.0人	—	—	県食品生活衛生課	

取組	取組内容	平成29年度の取組内容	成果	協定事項	担当部署
03_給食従事者等の核となる人材の育成	○給食施設の衛生管理の中心となる栄養士や調理従事者を対象とした、HACCPや食中毒予防等の食品衛生に関する研修会の開催	・講習会等の開催 《全県》 24回			県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
		《食品生活衛生課》 3回			
		《広島市》 7回			
		《呉市》 6回 《福山市》 8回			
04_講習会及び講師の紹介	○事業者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	HACCP講習会や食品衛生責任者実務講習会等に関する情報を随時公開。	—	【新規参考指標】p47 (p46再掲) 食品安全に関わる講師の紹介 30人	県食品生活衛生課
3_食品の消費段階	01_食品安全推進リーダーの養成 02_講習会及び講師の紹介	食品の表示や食品衛生に関する知識を有する地域のリーダーを対象とした講習会の開催			県食品生活衛生課 県食品生活衛生課
		○消費者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	食品安全推進リーダー養成講習会 フォロー講習会 1回 平成29年度実施なし。	—	

(別表) 監視指導・検査に関する実績 (I 衛生管理の2 (1))

1 監視指導の件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市
監視指導の件数		70,464	25,390	30,420	4,652	10,002
(内数)	食品関連施設の監視指導	34,248	13,581	13,642	2,438	4,587
	販売店の監視指導	36,216	11,809	16,778	2,214	5,415
	夏季一斉監視立入件数	14,609	5,022	6,643	833	2,111
	違反件数	285	103	91	1	90
	年末食品一斉監視	10,930	3,964	4,194	818	1,954
	違反件数	216	87	47	5	77
	食中毒予防月間重点施設監視	11,209	1,221	6,643	833	2,512
	違反件数	254	63	91	1	99
	食品表示適正化推進月間	8,772	2,103	4,021	694	1,954
	違反件数	109	32	29	5	43

2 検査件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市
食品等の試験検査件数		7,046	4,168	1,533	424	921
(内数)	遺伝子組換え検査件数	26	25	1	0	0
	違反件数	0	0	0	0	0
	アレルギー物質検査件数	42	20	16	0	6
	違反件数	0	0	0	0	0
	残留農薬検査件数	181	140	21	11	9
	違反件数	1	0	0	0	1
	輸入食品の収去検査件数	462	291	88	44	39
	違反件数	0	0	0	0	0

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県農業協同組合中央会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) GAP手法の導入(産地・作目別にGAP手法を導入・実践) (取組内容) GAP指導員養成研修		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全な農産物の生産	GAP指導員基礎研修(8月)	概ね達成	7JA他19名参加

項目	参考指標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施 (取組内容) 安心じゃけん生産運動の展開による理解の促進 食品安全検定の奨励 出荷者の生産履歴記帳の調査		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進	安心じゃけん生産運動改訂によるJAでの推進計画の作成 食品表示検定受験奨励 生産履歴記帳状況調査	概ね達成	9JAによる作成(全JA作成に向け支援中) 5JA15名の受験 JAでの生産履歴記帳実施状況。生産履歴記帳回収点検率99.7%

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	安心じゃけん生産運動によるリスク部門への周知	概ね達成	JAによる行動計画の作成により充実を図った
・産地からの情報発信の充実	ひろしま産地消推進協議会におけるファンクラブの充実	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・保健所への報告等	報告の事例はありません	達成	
・生産履歴等の記録	生産履歴の実態調査	達成	J Aからの報告により回収点検率99.7%
・自主回収の徹底	*回収事例の報告はありません、	達成	平成29年度は広島県保健所への回収事例の報告はありません。
・従業員教育	*食品表示研修会への参加および食品表示検定受験を奨励。	概ね達成	J A連合会の出席及びJ A15名の受験

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・農畜水産物の安全・安心確保の核となる人材の育成	安心じゃけん生産運動において、JAでの計画的な人材育成を実施。 広島県「GAP実践の手引き」策定によるGAP(農業生産工程管理)の理解促進	概ね達成	JAの行動計画の作成(10JA策定) GAP手法基礎研修会の実施(全農ひろしまと共催)8JA34名参加

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

1. 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
2. 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：全国農業協同組合連合会広島県本部

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) GAP手法の導入(産地・作目別にGAP手法を導入・実践) (取組内容)「JGAP」指導員の育成、およびGAP手法導入に向けた研修会等の開催により、安全な農産物の生産に向けた取組を広く周知、実践する		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全な農産物の生産 (冊子p12)	■JGAP指導員養成：7JA10名、担い手・関係機関・全農9名の計19名を養成。	達成	JGAP指導員養成：5年間で合計94名を養成 平成29年度7JAと関係機関合計19名を養成 また、新たにJGAPに関する基礎講習会を開催し33名が参加

項目	参考指標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記載運動等の実施 (取組内容) 米：JA米の取り組みの継続 野菜：販売目的のすべての品目における取組の実施 牛肉：牛トレーサビリティシステムの継続		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記載の推進 (冊子p28)	<ul style="list-style-type: none"> ■米：全農委託米穀の99%が記帳を前提としたJA米であり実施されている ■野菜：JA担当者および生産者に対する研修会を実施し、共同販売を中心に浸透 ■牛肉システムの継続 	米：達成 野菜：概ね達成 牛肉：達成	<ul style="list-style-type: none"> ■米：記帳と回収は行っているが、確認点数が多く検証に時間を要する ■野菜：共同販売を中心に浸透している ■牛肉：定着している

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・産地からの情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■産直市を活用した産地情報発信を展開 ■広島市内の量販店を中心に地産地消コーナー（「ひろしま菜's」）を展開 	概ね達成	■定着して販売・PRしている

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴等の記録	<ul style="list-style-type: none"> ■米：全農委託米穀の99%が記帳を前提としたJA米であり実施されている ■野菜：JA担当者および生産者に対する研修会を実施し、共同販売を中心に浸透 ■牛肉システムの継続 	米：達成 野菜：概ね達成 牛肉：達成	<ul style="list-style-type: none"> ■米：記帳と回収は行っているが、確認点数が多く検証に時間を要する ■野菜：共同販売を中心に浸透している ■牛肉：定着している
・従業員教育	■農薬危害防止講習会について全農職員13名が受講	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・農畜水産物の安全・安心確保の核となる人材の育成	■農薬の安全使用に関するJA職員向け研修会を年3回実施、その他、生産者向け講習会についても随時、実施	達成	■実施

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県漁業協同組合連合会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) 貝毒安全対策(貝毒検査) 70検体/年 (取組内容) 83検体 自主検査14回実施		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
○安全・安心で高品質なかきの提供	・今期(10月～翌5月)の自主衛生検査において、規制値を超えない範囲で貝毒が検出されたため、検査頻度を上げてモニタリングの強化を図り、安全を確認した結果、毒化したかきの流通はなかった。	達成	【推進プランの達成状況】 ・安心できる出荷体制の確立 ・毒化したかきの流通防止 【取組の基本的考え方】 ・自主検査によるモニタリングを実施 【関係機関との協力】 ・綿密な連携を図り情報を共有した。

項目	目標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・生産履歴記帳の推進(冊子p28)	参画企業による生産履歴の記帳記録を行った。	達成	

項目	目標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・生産履歴等の記録(冊子p41)	参画企業による生産履歴の記帳記録を行った。	達成	

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県酪農業協同組合

項目	目標		
	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・家畜伝染病の発生予防	・伝染性下痢等発生時には注意喚起を実施。集乳路線変更、消毒等実施。	概ね達成	・他農家への伝染防止につながった。
・飼料及び動物用医薬品の適正使用	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目指し、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。
・牛乳生産現場における衛生管理の推進(p23)	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目指し、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県食品衛生協会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) 広島県自主衛生管理認証施設の増加/20施設 (平成27→31年)		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	広島県自主衛生管理認証事業について製造業を主体に、また食の安心・安全五つ星事業について食品販売業・飲食業を主体に重点事業として取り組む計画	— ※H31に評価	広島県自主衛生管理認証事業は5施設を認証。食の安心・安全五つ星事業は10支所59施設が参加。
・HACCPの導入	各種リーフレットの配布、講習会への参加促進などにより啓発を行った。	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	食品適正表示調査を箱または袋入り菓子、もち類、たくあん漬けについて実施調査食品 2,857件	達成	
・食品表示に関する知識の習得	食品の適正表示推進者に対しフォローアップ講習会を3回実施	達成	
・消費者への相談対応	食品の適正表示推進者が事業所ごとに対応	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年(事業者)		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実	15支所の取り組みとして「食中毒予防月間」チラシ配布などキャンペーンの実施	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・従業員教育	食品衛生講習会への参加	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	食品衛生責任者養成講習会の開催 34回1,256名 食品衛生責任者実務講習会の開催 43回 550名 食品の適正表示推進者育成講習会の開催 2回101名	達成	保健所の協力を得ながら実務講習会の受講率向上に向け取り組んでいる

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：日本チェーンストア協会中国支部

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	第三者機関による衛生調査実施	達成	各社衛生管理マニュアル作成し、マニュアル不備店舗の改善を図っている
・HACCPの導入	HACCPの考え方による自主衛生管理システム導入	達成	HACCP講習会への参加。工程管理化

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	開店前強化、定期的に点検実施	達成	自主点検のルール定着
・自主回収等の実施	不適正表示への即時対応	達成	行政報告、POP、HPでの告知
・食品表示に関する知識の習得	食品適正表示推進者設置	達成	研修会参加、社内勉強会実施
・消費者への相談対応	お客様フリーダイヤル設置	達成	専門部署設置、関係部署で解決

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年 (事業者)		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	コンプライアンス委員会の開催 12回/年	達成	月刊コンプライアンス発行、危機管理マニュアル作成
・消費者への情報提供の充実	社内のリスク対応情報共有	達成	HP、広報誌、チラシ活用
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	各社責任部署設置して情報の一元化	達成	顧客サービス部、お客様相談室など
・食物アレルギーへの対応	可能な限り具体的表示	達成	無人試食の中止、ばら売りはPOPへの表記

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築	危機管理マニュアル作成	達成	各社設置、情報の共有化
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	危機管理マニュアル対応	達成	各社設置、情報の共有化
・自主回収の徹底	公表、自主回収対応	達成	各社実施
・従業員	報告会、勉強会	達成	講習会参加、朝礼、ミーティング随時

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	食品衛生責任者講習会、食品セミナーへの参加	達成	費用のフォロー、各店配置

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：スーパーマーケット協会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (p23)	自社衛生管理マニュアルによる日々の衛生管理を推進。日配生鮮総菜部門の重点チェック。	達成	各社、独自又は、協会本部提供のモデルマニュアルを参考にそれぞれの衛生管理マニュアルを作成し運用している。
・HACCPの導入	HACCPの導入義務化に向けた情報収集と各社共有	達成	・SMTS (スーパーマーケットトレードショー) にて、手引書のドラフトの説明会開催 (201802月)

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化 (p30)	・毎朝、開店前の食品表示ルールによる点検、追加品出し時の点検。	達成	
・自主回収等の実施	・表示不備発見時の即対応	達成	POP等での告知
・食品表示に関する知識の習得	・検定試験の受験と食品表示の法改正情報の伝達。 ・月刊機関紙セルフサービスでの食品表示記事	達成	本部主催のスーパーマーケット検定及び食品表示検定へ各社新人中堅を受験させ、知識の習得とレベル維持を図っている。
・消費者への相談対応	各社HP及び店舗での対応	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年 (取組内容) *参考指標に関連する取組内容の記載をお願いします。		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解 (p36)	・各社店長定例会議でのリスク情報の共有。	達成	県の食中毒警報情報の共有・消費者庁、農水省、厚生省からのリスク情報を各社窓口を提供。
・消費者への情報提供の充実	・食品及びそれ以外のリスク情報の提供	達成	・県警の犯罪情報官速報の周知
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	・協会本部、中国四国農政部、消費者庁からのリスク情報の企業窓口への提供と社内共有	達成	・各社の情報の協会加盟社の共有が課題
・食物アレルギーへの対応	・各社の表示マニュアルにより、表記。	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (p42)	・各社危機管理マニュアルで対応。	達成	・過年、協会モデル危機管理マニュアルを、各社に提供。
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	・各社危機管理マニュアルで対応。	達成	
・自主回収の徹底	・各社 自主対応	達成	
・従業員	・朝礼等での情報共有	達成	・店長会議での情報共有と店舗での朝礼での従業員との共有

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成 (P47)	食品衛生責任者講習会及び、協会のスーパーマーケット検定受験による人材の育成	達成	・S検：B1級、M3級、M2級、バイヤー検定などの受験推進 (年2回)

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：生協ひろしま

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・自主衛生管理の推進 (p23) 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修(店舗、宅配)、新人研修、年次研修等とおして衛生教育を継続的に実施しています。 ・定期的に商品検査を実施し、衛生管理レベルの測定と注意喚起を行っています。 	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎衛生教育を継続し、食の安全 ・安心に関する取組みを含めて学習することによって食品衛生に対する意識をもつようすすめています。

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・食品表示の自主点検の強化 (p30) 	<ul style="list-style-type: none"> ・PB開発商品、産直品については「取り決め事項」として管理し、根拠資料、伝票、帳票等で確認しています。また、特に管理が必要な原料は産地確認、現地監査を行っています。NB商品は商品仕様書で点検確認しています。 ・宅配では、カタログについて商品仕様書の確認後、表示基準に基づく表示を実施しています。 ・店舗では、各種法令等を基に自主点検を行い、実施状況を月次で管理しています。 	達成	
<ul style="list-style-type: none"> ・自主回収等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施しています。 	達成	
<ul style="list-style-type: none"> ・食品表示に関する知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎教育は職員研修で実施。 ・法令改正等は機関会議で適宜情報の共有化を図っています。 	達成	
<ul style="list-style-type: none"> ・消費者への相談対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員サービスセンターで受付を行い、担当部署が対応を行っています。 	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年 (事業者) (取組内容)		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解 (p36)	・2012年に「食の安全・安心に関わる総合政策」を制定し、リスクコミュニケーションを継続しています。	達成	組合員関連の会議、12回/年 (組合員理事ミーティング、組合員活動推進会議)、地域開催10回/年
・消費者への情報提供の充実	・組合員学習会、広報誌、ホームページ等を利用し適宜情報提供をすすめています。	達成	広報誌 6回/年 コープ委員会で出された意見、質問はコープ通信に取り上げ情報共有する。
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	・組合員会議、組合員サービスセンター等で収集した情報は専任担当者が情報を整理し、適宜組織内で情報共有を行っています。	達成	
・食物アレルギーへの対応	・宅配の媒体には義務表示を掲載。ホームページでも同様に表示しています (アレルギー表示等)。問い合わせがあれば迅速に対応しています。	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (p42)	・組合員サービスセンターを設置し対応しています。宅配では配送時での組合員の声を収集、店舗では「あなたの声いかります」で声の集約を行います。 ・商品事故に関して危機管理細則を制定し、運用を規程しています。	達成	
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	・商品クレーム、組合員サービスセンターへの問合せについてはシステム化を図り、問合せ状況の監視を継続しています。	達成	
・自主回収の徹底	・メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施しています。 ・自主回収の社内連絡も内部統制事務局で把握、報告をしています。	達成	
・従業員	・商品事故発生時の対応は危機管理細則で規程しています。	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	・職員研修 (店舗、宅配)、新人研修、年次研修等をとおして衛生教育を継続的に実施しています。	達成	

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県消費者団体連絡協議会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・地域や家庭等における食中毒予防の実践	・コープ委員に対して食中毒の予防、リスクとベネフィットに関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま)	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践	<ul style="list-style-type: none"> ・「食品ウォッチャー」に取り組む前に、事前学習として食品表示に関する学習説明会を開催した。(広島県消団連) ・食品加工品表示関連法令の基礎知識など、「食の安全・安心研修会」を実施した。(J A広島女性組織協議会) ・コープ委員に対して機能性食品表示に関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま) 	達成	
・店頭での表示確認	・「食品ウォッチャー」に取り組み、1部門(包装された殻付きの鶏卵)で、469件を調査し、表示を確認した。	達成	・うち疑義、不適正表示品目とも0

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	-		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解（冊子P38）	・コープ委員に対して食中毒、食品添加物、化学肥料、農薬、トランス脂肪酸、ポリフェノール等の抗酸化物質等、リスクとベネフィットに関する学習資料、情報を提供し学習した。（生協ひろしま）	達成	
・リスクコミュニケーションへの参加	・工場見学・産地見学・生産者交流会（米、野菜、畜産、牛乳、加工品等）への参加 ・健康づくりに関する取組 ① 広島中央保健生協 2回 ② 広島医療生協 2回 ③ 福山医療生協 2回 健康や減塩等について学習した。	達成	
・食物アレルギーへの理解促進	・表示改訂の学習とあわせて食物アレルギーへの理解を深めた	達成	

項目	参考指標		
危機管理	-		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・異常時の対応	・組合員サービスセンターのフリーダイヤルを明記し、連絡・相談等の案内を実施している。（生協ひろしま）	達成	

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：公益社団法人広島消費者協会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・地域や家庭等における食中毒予防の実践			

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・店頭での表示確認	・市内の各スーパーマーケットにおいて、鶏卵に、産地や賞味期限等の表示漏れがないかの調査を行った。	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	・食の安全・安心を確保するため、広島市の食品指導課の職員を招き、食品表示の目的や食中毒予防について勉強会を行った。	達成	
・リスクコミュニケーションへの参加	・地域において、保健所や食品スーパーと懇談会を開催し、輸入肉の安全性や衛生管理について意見交換を行った。	達成	

平成29年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成29年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：地域女性団体連絡協議会

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成29年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践（冊子P32）	研修会「加工食品の原料原産地表示について（講師：消費者庁食品表示企画課長 赤崎氏）に参加	達成	

